

合成画像を作ろう

H29.6.4 IT-ふたば会水島講座

GIMPで写真を加工して合成画像を作れることは有名ですが、Word2010以降のWordにも画像の背景を自動認識して人物やペット、建物等が映った画像から背景だけを削除出来る機能が装備されています。今回はこのツールを利用して画像を切り抜き&張り付けて合成画像を作成する方法を紹介します。

但し、Word2010より旧バージョンはこの操作は出来ません！！

<重点操作>

- ☆ 画像の挿入
- ☆ 画像の加工
- ☆ 画像の切り取り&貼り付け
- ☆ JPG形式での画像の保存

<事前に準備する画像> デスクトップに保存しておきます！

◇背景にする写真；toudai.jpg これ以降、灯台と呼ぶことにします。

◇加工前の画像；kitune.jpg キツネ1と呼ぶことにします。



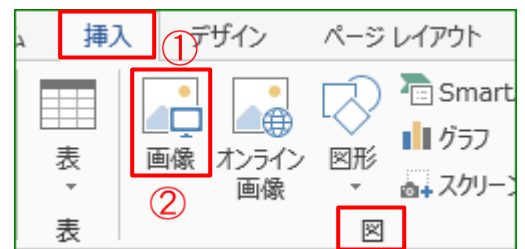
1. 加工前の画像(キツネ1)の挿入

(1)キツネ1の挿入

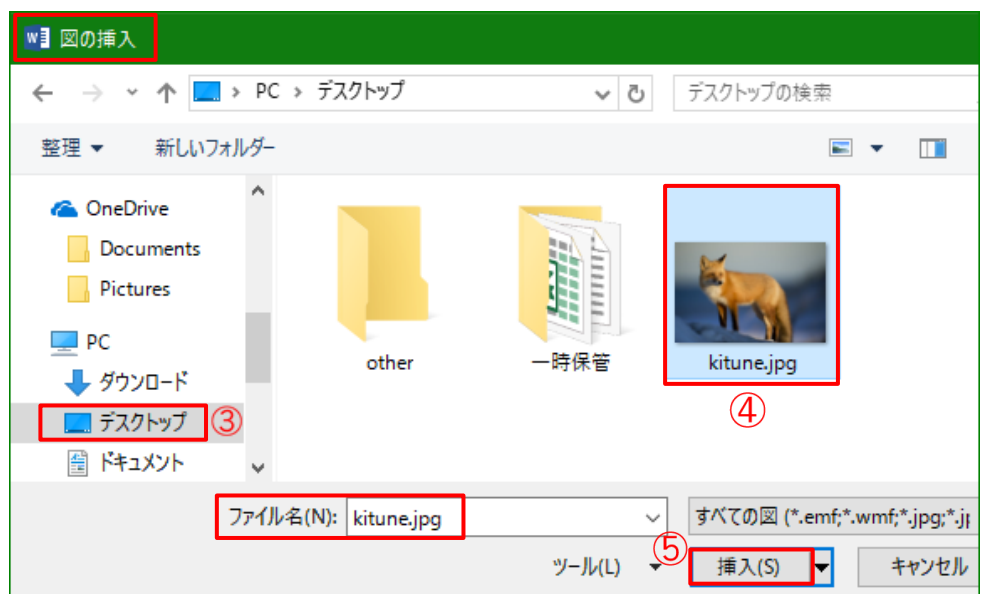
背景を削除して張り付ける画像として挿入します。

i. ワードを起動し、1頁の先頭行をクリックして[Enter]キーを2頁最終行まで段落記号を連打します。

ii. 1頁1行目をクリックして[挿入]タブ①をクリック、[図]グループの[画像]②(Word2010では[画]、以下同様。)をクリックすると[図の挿入]画面が表示されます。



iii [デスクトップ]③をクリックして、予め保存している“kitune.jpg”④を選択、[挿入]⑤をクリックします。

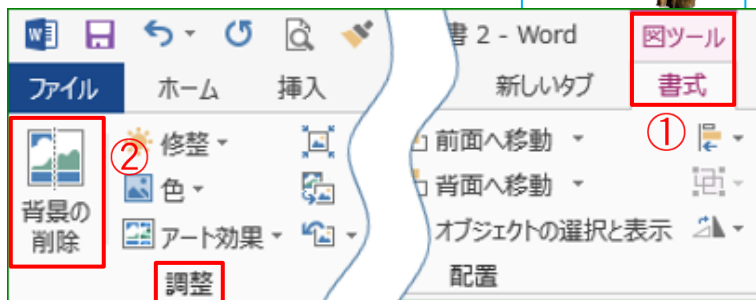


2. キツネ1の背景削除とサイズ調整

ここでは図ツールの背景の削除機能を使って、キツネ1の背景を削除して狐だけの画像に調整します。

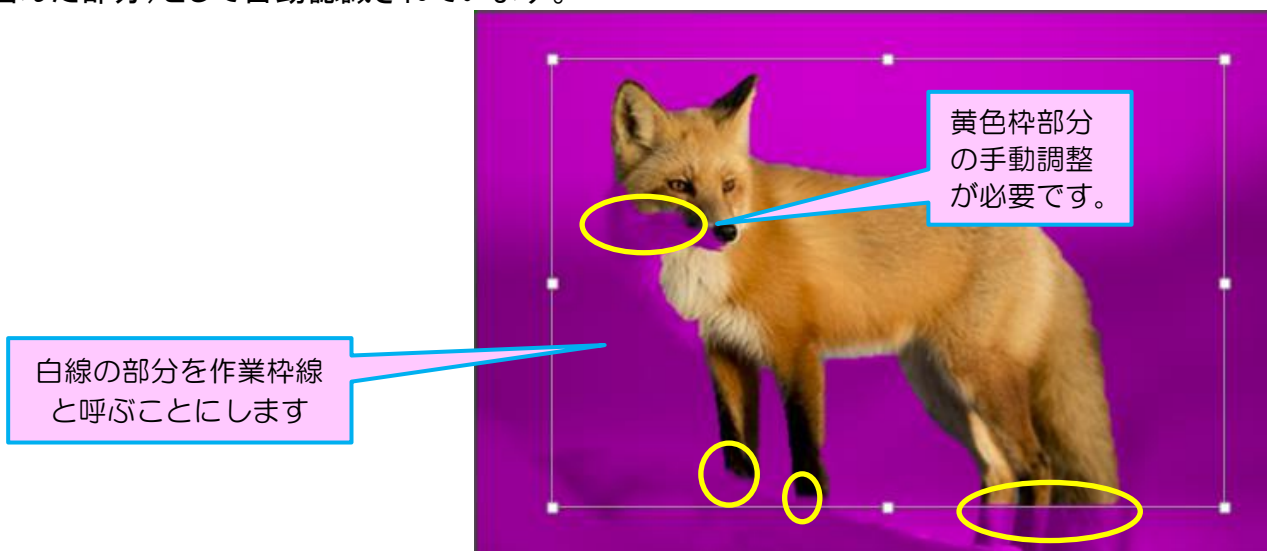


- (1) 挿入したキツネ1を選択し、[図ツール-書式]①をクリックして[調整]グループの[背景の削除]②をクリックします。



すると画像が下図の様に变化し、残したい部分と削除する部分が認識された状態になります。狐の大部分は残る部分として表示され、背景は削除される部分として赤紫に反転しています。

ここでは、狐の顔の部分と脚及び尻尾の一部が削除する領域(赤紫になっている、○で囲んだ部分)として自動認識されています。



(2) 作業枠線の調整

脚の一部(黄色楕円枠で囲んだ箇所)が作業枠外にあるので、枠線内に入る様には下記要領で調整します。

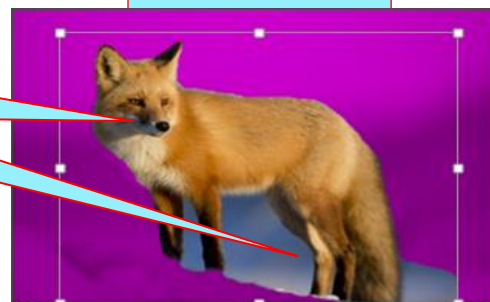
- i. 対象物全体が(ここではキツネ)作業枠線内に入る様に枠線下側の白線上をポイントします。するとカーソルポインターの形状が⇕に変わりますので、下側にドラッグしながら画面一杯まで作業枠を拡大します。

作業枠線拡大前

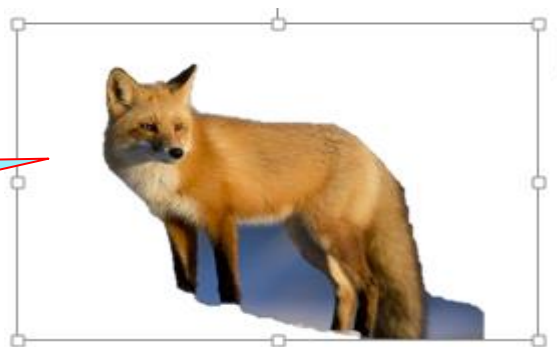


作業枠線拡大後

顔、脚、尻尾も自動認識されました。




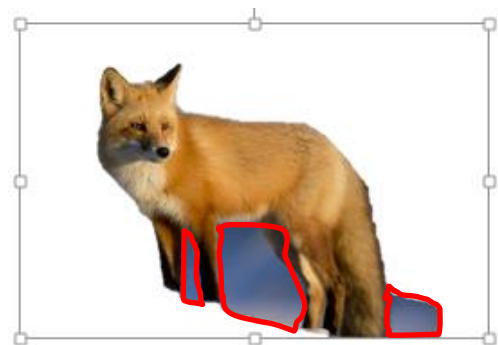
作業枠線を拡大して[変更の保持]をクリックした後の状態




※ 作業枠線の拡大によって残したい部分は調整出来ましたので、手順としては省略します。残したい部分の調整については、講座の折に説明します。



(4) 背景の削除(削除したい部分の調整)

削除したい部分( で指定した箇所)が背景として元の画像色で残っているので、その部分を下記要領で削除します。



- i. [設定し直す]グループの[省略する領域としてマーク]①をクリックするとカーソルポインターが鉛筆マーク  に変わります。



- ii. 右図の  の様に右斜め下に向かって鉛筆でなぞる様に背景を削除したい部分をドラッグして、手を離すとなぞった部分が赤紫になり、 のマークが表示されます。(削除する部分として認識されたことになります。)



背景が削除されたが画像

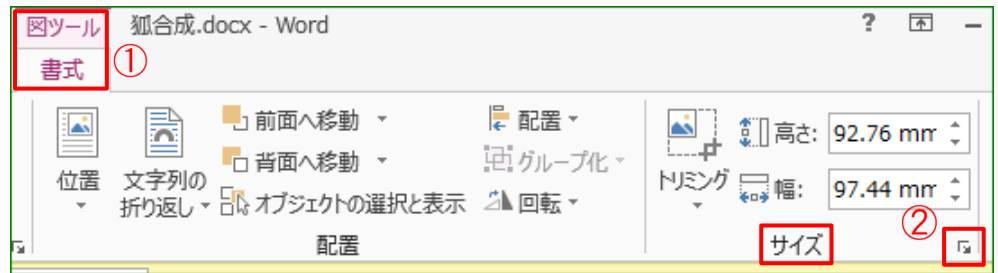
- iii. 最終的には[変更の保持]をクリックして、削除したい部分が残っていないかを確認しながら微調整します。微調整も終わり満足する画像になったら、最終的には空白部分をクリックして画像の背景を削除した画像として確定します。(確定した画像をここでは キツネ2 と呼ぶことにします。)



(6) キツネ2のサイズの調整

背景を削除したキツネ2は編集するにはサイズが大き過ぎるので、編集し易い様にサイズを調整します。

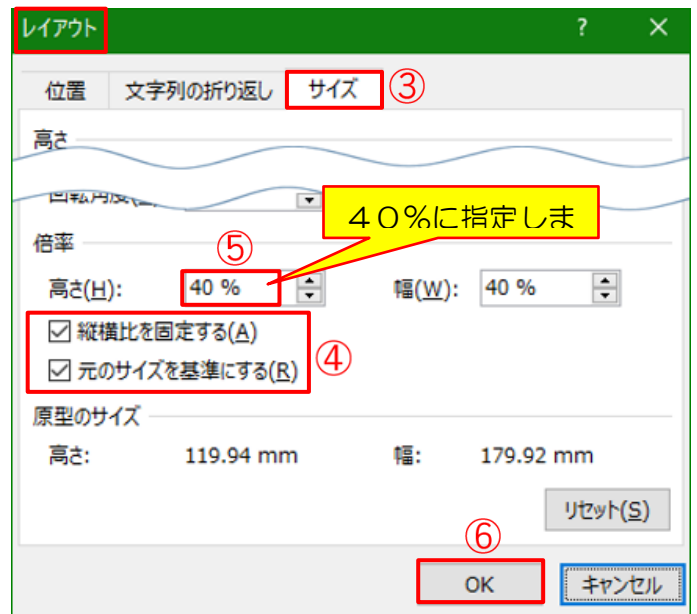
- i. キツネ2を選択して[図ツール]の[書式]①をクリックします。



- ii. [サイズ]グループにあるダイアログボックス起動ツールボタン[↘]②をクリックします。

- iii. 表示された[レイアウト]画面の[サイズ]タブ③をクリックして、表示されたメニューの中の[倍率]の[縦横比を固定する]、[元のサイズを基準にする]④のそれぞれにチェックを入れます。

- iv. [高さ]を40%⑤に指定して[OK]⑥をクリックします。

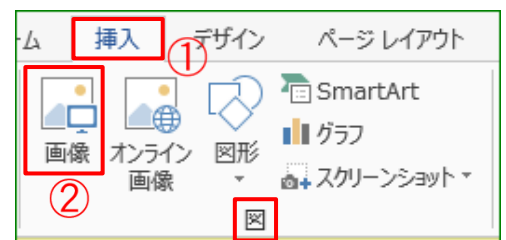


3. 合成画像の背景となる画像(toudai.jpg)の挿入

合成画像の背景となる「灯台」を2頁目の先頭行に挿入します。



- (1) 2頁目先頭行をクリックして[挿入]タブ①をクリック→[画像(2010は[画])]②をクリックすると[画の挿入]画面が表示されます。



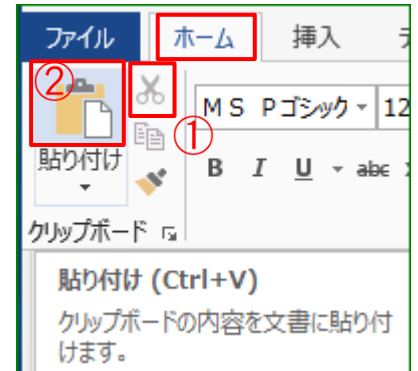
- (2) 予め[デスクトップ]に保存している“toudai.jpg”を1頁の1. (1) iii. の要領で[挿入]します。

4. 「灯台」と「キツネ2」の合成

ここでは「キツネ2」と「灯台」を重ねた状態で切り取り、図として貼り付けて合成画像にします。



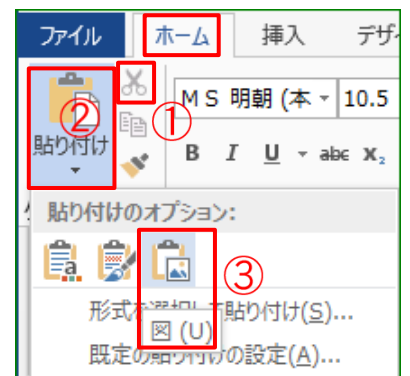
- (1) 1頁にある「キツネ2」を選択して、[ホーム]タブをクリック→[クリップボード]グループの[切り取り]①をクリックします。
- (2) 2頁に挿入した「灯台」を選択→[貼り付け]②をクリックして「灯台」の上に「キツネ2」を貼り付けします。



- (3) 張り付けした画像の全体的なバランス等を考慮して「キツネ2」を適当な場所(好みの場所)にセットします。又、「灯台」と「キツネ2」とのバランスも考慮して「キツネ2」のサイズに調整します。
- (4) 貼り付けた画像(キツネ 2)を選択して、[Shift]キーを押したまま灯台をクリックします。すると下の様に白抜き回転ハンドル(2010は緑色の回転ハンドル)が表示されます。



- (5) 二つの画像が選択されている状態で、[ホーム]タブをクリック→[クリップボード]グループの[切り取り]①をクリックします。
- (6) 1頁目に画像等がないことを確認して、2~3行目辺りをクリックして、[貼り付け]の▼②をクリック→[貼り付けのオプション]の[図]③をクリックして合成化された画像を貼り付けします。





完成版